

各位

本社所在地 栃木県足利市南大町443番地
 会社名 株式会社 タツミ
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 伏島利行
 コード番号 7268 東証スタンダード市場
 問い合わせ先 常務取締役 木村英典
 TEL (0284) 71-3131

2023年3月期通期連結業績予想の修正、配当予想の修正（無配）及び営業外費用の計上に関するお知らせ

2022年11月8日に公表いたしました2023年3月期通期連結業績予想及び未定としておりました配当予想を下記のとおり修正いたしました。また、営業外費用（為替差損）の計上を行いましたので、お知らせいたします。

1. 2023年3月期通期連結業績予想の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,560	22	35	△ 90	△ 15.01
今回修正予想(B)	6,300	△ 275	△ 280	△ 350	△ 58.38
増減額(B-A)	△ 260	△ 297	△ 315	△ 260	-
増減率	△ 4.0%	-	-	-	-
(参考)前期実績(2022年3月期)	6,130	△ 295	△ 288	△ 203	△ 33.91

2. 修正の理由

通期連結業績予想につきましては、当社グループの主要な取引先である自動車業界において半導体供給不足による各完成車メーカーの減産が想定を超えて継続しており、環境回復の更なる長期化が見込まれるため、各予想数値を修正いたします。

売上高は、海外において増加が見込めるものの、今後は円安による円貨換算額の増加も期待できず、国内において半導体不足が引き続き大きく影響することが予測されます。

利益面では、継続的な原価低減活動や追加の改善施策を行ってまいりましたが、国内における損益分岐点売上高を大きく下回る受注環境と資源・素材・電力・物流費の高騰高止まりの状況により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想値から大幅に減少となる見込となりました。

3. 2023年3月期配当予想修正の内容

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	-	-	-
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績(2022年3月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

4. 配当予想修正の理由

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を図りながら、安定した配当の継続を基本方針としております。

しかしながら、上記業績予想の修正理由に伴い当期損失が予測されており、未定としておりました当期の期末配当予想につきましては、誠に遺憾ではございますが無配とさせていただきます。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

5. 営業外費用（為替差損）の内容

為替相場における円高の進行により、2023年3月期第3四半期会計期間において、84百万円の為替差損を営業外費用に計上いたしました。

なお、2023年3月期第2四半期連結累計期間において、110百万円の為替差益を計上しているため、2023年第3四半期連結累計期間の損益計算書においては、合計で26百万円の為替差益を計上しております。

6. 業績に与える影響

営業外費用の計上による業績への影響等につきましては、本日公表の「2023年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

以 上